

# 第13回青森県総合教育会議

## 【テーマ】

本県産業教育における人財の育成について

- 1 高等学校における産業教育
- 2 県立高等学校における産業教育
- 3 今後の方向性
- 4 まとめ

# 1 高等学校における産業教育

## (1) 高等学校における産業教育

### ① 産業教育とは

(産業教育振興法第2条)

生徒又は学生等に対して、農業、工業、商業、水産業その他産業に従事するために必要な知識、技能及び態度を習得させる目的をもつて行う教育

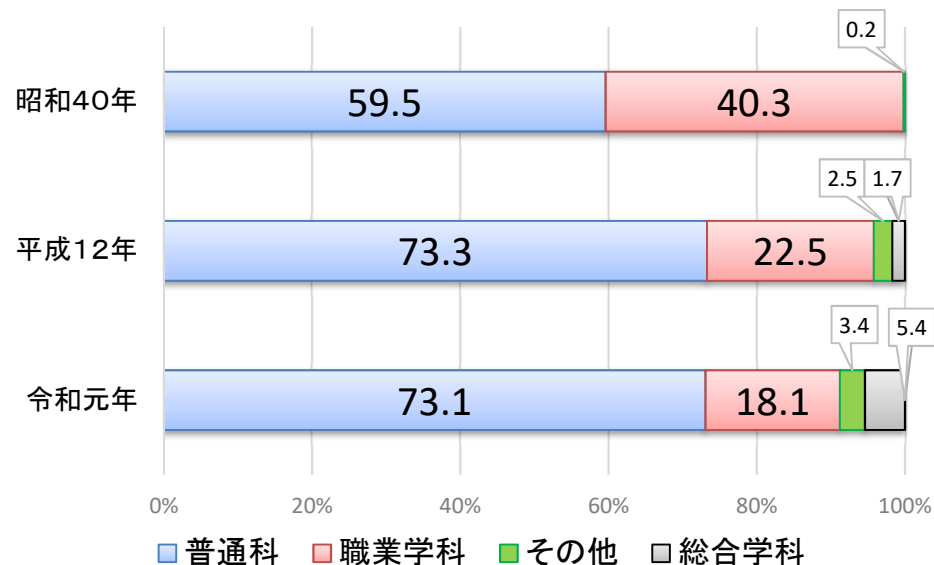
明治27年 実業教育(実業教育費国庫補助法)  
↓  
昭和24年 職業教育(文部省 職業教育課設置)  
↓  
昭和26年 産業教育(産業教育振興法)

【職業に関する教科・科目のねらい】  
(高校学習指導要領より)

- ・地域や社会の発展を担う職業人を育成する
- ・实际的、体験的学習を重視し、産業界との連携を一層深める

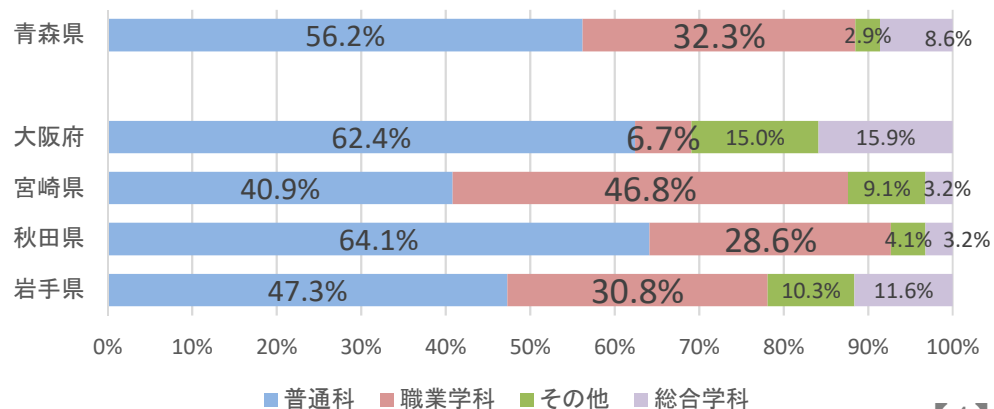
### ② 全国の産業教育(職業学科等)の状況

文部科学省「学校基本調査」(在籍生徒数)より



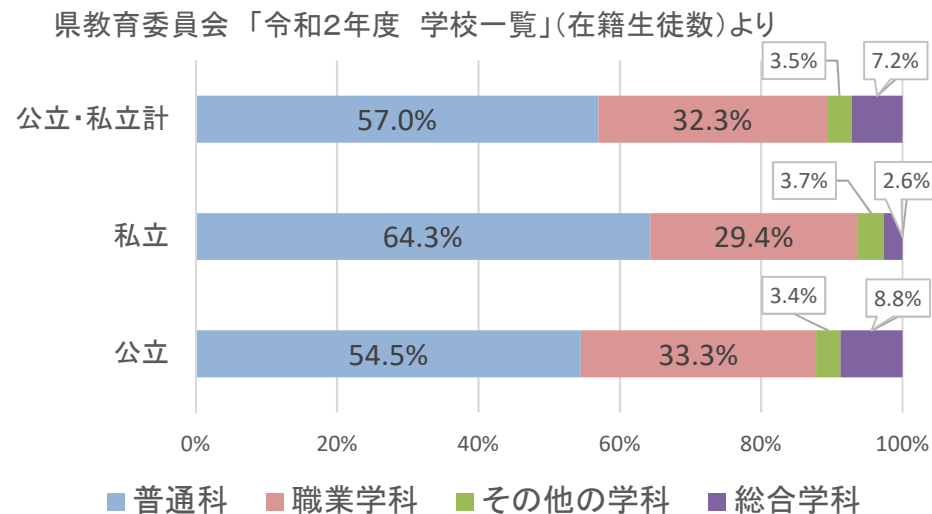
### 学科別募集の状況

(令和2年度公立高校入学者の募集状況 富山県調査より)

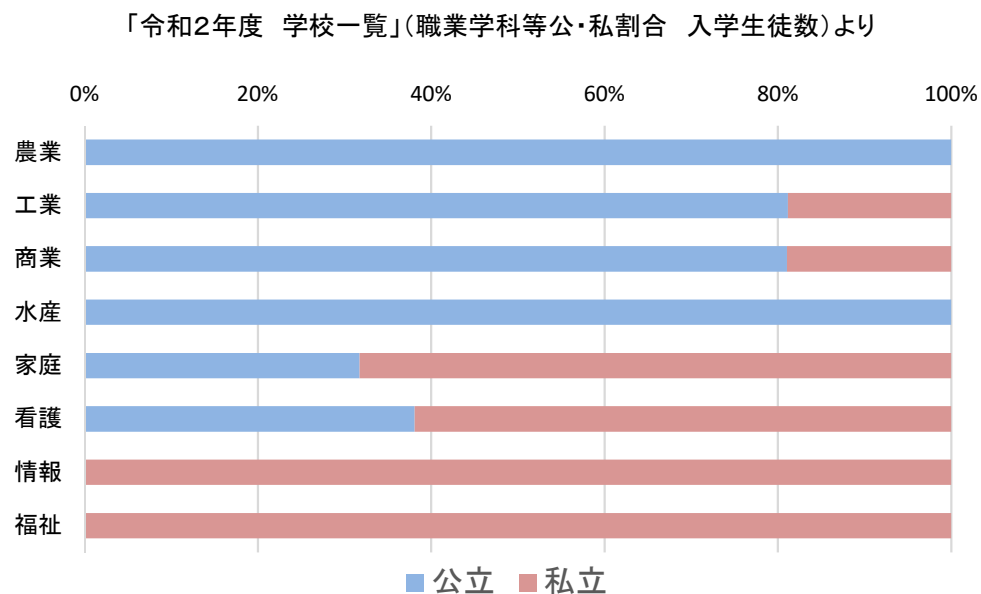


# 1 高等学校における産業教育

## (2) 本県高等学校の産業教育の状況



- 職業学科の割合は、全国平均18.1%を上回り、約3割



- 農業、工業、商業、水産は県立が多い
- 家庭、看護、情報、福祉は私立が多い
- 公立・私立、それぞれが各職業分野を担う人財を育成

## 2 県立高等学校における産業教育

### 専門高校等に関する教育活動

#### ① 農業

農業に関する学科を設置する高校5校（五農、柏農、三農、名農、弘実）では、農業生物の栽培・飼育と加工、林業・農業土木などの環境保全に関する学習を展開しており、農業関連産業から必要とされる資質・能力を有する人財の育成に取り組んでいます。



農産物の栽培実習



測量実習



GAP認証取得



農産物海外輸出・販売

#### 【特色ある教育活動や外部との連携事業等】



先進農業研修会  
 ・ロボット技術等を活用など、先進的な技術やICTによるスマート農業を学習。  
 ・企業と連携して商品開発や販売会を実施。

商品開発・販売

研究大会での表彰

・名久井農業高校は、「ストックホルム青少年水大賞」国際大会グランプリを受賞した。

#### 【進路状況】 R元年度実績

県外就職  
38%

県内就職  
22%

4年制  
大学等  
15%

専修各種  
学校等  
25%

- 進学先 弘前大 青森公立大 東京農業大 酪農学園大 北里大 青森中央学院大 青森県営農大 青森県立大
- 公務員 東北農政局 青森県庁 市町村役場
- 就職先 農業協同組合 青森県土地改良事業団連合会 青森県森林組合連合会 みちのくクボタ ヤンマーアグリジャパン 太子食品工業

## 2 県立高等学校における産業教育

### ②工業

工業に関する学科を設置する高校6校（青工、五工、弘工、十工、むつ工、八工）では、将来のスペシャリスト育成を目指して学習し、多様な資格を取得しています。「ものづくりのもと、工業に関する専門的な知識・技術や規範意識など、工業技術者として必要な資質・能力の育成に取り組んでいます。



発電用モーターの取付  
(溶接)



鋳造(金属加工)



青森県測量設計協会の  
協力によるドローン測量



弘前航空電子(株)の協力  
による平面研削講習



夏休み寺子屋・木工体  
験

### 【特色ある教育活動や外部との連携等】

- 1 多くの生徒が専門的な資格を取得
- 2 拠点校と連携校による連携した実習
- 3 地域産業界や大学の協力による先端技術の学習、小学校や特別支援学校との交流による地域貢献活動

### 【進路状況】R元年度実績



○進学先 弘前大 八戸工大 室蘭工大 日本工大

○就職先 東京電力 電源開発 トヨタ自動車 ユアテック  
弘前航空電子 阿部重組 鹿内組 青森トヨタ

## 2 県立高等学校における産業教育

### ③商業

商業に関する学科を設置する高校7校（青商・弘実・黒商・三商・八商・黒石・十西）では、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を有する人財の育成に取り組んでいます。



地域企業と連携したアプリ開発



台湾の高校生との協同商品開発



地元企業と連携した起業家教育



外国人観光客の取組企画

### 【特色ある教育活動や外部との連携等】



高大連携による大学教員の出前講義



大学と連携した簿記教育  
：三沢商業高校  
〔これまでの実績〕  
卒業生 公認会計士1名合格  
H29 日商簿記1級1名合格  
H28 // 2名合格  
H27 // 1名合格

### 【進路状況】R元年度実績



○進学先 弘前大 青森公立大 岩手県立大  
高崎経済大 青森大 青森中央学院大

○就職先 青森銀行 みちのく銀行 弘果弘前中央  
青果 農業協同組合 ユニバース 紅屋商  
事

## 2 県立高等学校における産業教育

### ④水産

八戸水産高校では、水産の実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、水産業や海洋関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を有する人財の育成に取り組んでいます。



青森丸の操縦実習



マグロ延縄漁業実習

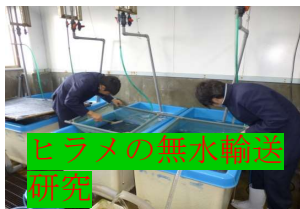


救助筏搭乗訓練



水産缶詰製造実習

### 【特色ある教育活動や外部との連携事業等】



ヒラメの無水輸送研究



アブラメの生態説明・ブランド化



研究大会での表彰

- ・ヒラメの無水輸送の研究
- ・階上町と共同で「官学連携・アブラメ活用検討委員会」を設置し、アブラメのブランド化。（稚魚の放流、幼魚の生態説明、お土産用の燻製品、一夜干し、塩麹漬け等の商品開発など）

・八戸水産高校は「全国水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会において最優秀賞を受賞した。」

### 【進路状況】 R元年度実績



○進学先 東京海洋大 酪農学園大 青森大 水産大学校  
八戸水産高校専攻科 宮古海上技術短期大

○就職先 福島漁業 海洋漁業 青森産業技術センター  
津軽海峡フェリー 正豊海運 東日本船舶  
宝幸八戸工場 八戸缶詰 日本水産

## 2 県立高等学校における産業教育

### ⑤家庭

家庭に関する学科を設置する高校2校（百石、弘実）では、家庭科に関する実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を有する人財の育成に取り組んでいます。

#### ○百石高校食物調理科

県内の公立高校で唯一、厚生労働大臣の指定を受けた調理師養成施設

#### ○弘前実業高校家庭科学科・服飾デザイン科

食とヒューマンサービスの探究、ファッションに関する学習を通じた豊かな創造力等の育成



外部講師から学ぶ調理実習



課題研究による介護実習



企業と連携したデザイン角巻



ファッションデザインの授業

### 【特色ある教育活動や外部との連携等】



高校生レストランを百石高校調理クラブが、町・企業・学校後援会の支援のもと運営

### 【進路状況】R元年度実績

県外就職 18%	県内就職 16%	4年制大学等 25%	専修各種学校等 41%
-------------	-------------	---------------	----------------

○進学先 東北女子大 東北生活文化大 函館短期大  
仙台スイーツ&カフェ専門学校

○就職先 八戸パークホテル 栄研 日清医療食品  
オリジナルテクノロジー ラグノオささき



## 2 県立高等学校における産業教育

### ⑥看護

黒石高校では、高等学校看護科の3年間と専攻科看護科の2年間で、看護師を養成しています。 高等学校看護科卒業生のほとんどが専攻科へ進学するため、最短の5年間で看護師国家試験の受験資格を取得することができます。

地域医療を支える人財育成のため、病院での実習や医師等による授業により、看護師国家試験全員合格を目標としています。



ゼミ形式の授業形態

専攻科の模範演技を  
学びメモを取る生徒

小児看護

患者役の専攻科生から  
アドバイスを受ける生徒

在宅看護実習室

### 【特色ある教育活動や外部との連携等】

- 個々の生徒に親身な指導を行うため、ゼミ形式での授業形態
- 地域の医療機関と連携した実習を実施
- 上級生である専攻科と積極的に関わるような場面を設定し、実技の確実な習得

### 【進路状況】R元年度実績



○進学先 秋田県立衛生看護学院 スズキ病院附属助産学校

○就職先 黒石病院 県立中央病院 むつ総合病院  
宮城県立こども病院 日本医科大附属病院

## 2 県立高等学校における産業教育

### ⑦充実した教育環境(施設設備)



農業：大型トラクター



工業：レーザー加工機



水産：実習船青森丸



商業：総合実践室



家庭：スチームコンベクションオーブン



看護：在宅看護実習室

### 3 今後の方向性

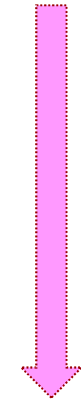
#### (1) 青森県基本計画「選ばれる青森への挑戦」及び教育振興基本計画 (2019～2023)

【産業教育に直接関わる内容】

教育振興基本計画－4 各政策・施策－(5)「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進より

○高等学校等において地域や大学・企業等と連携した課題研究等を推進し、次の世代の地域づくりや地域産業を担う人財の育成に取り組みます。

○若者の就業意識や起業意識の育成、職場定着を意識した県内企業などへの就職支援に取り組みます。



#### (2) 青森県立高等学校教育改革推進計画基本方針(2018・2020改訂～2027)

「本県の未来を担う人財の育成」を掲げ、各学校の特色を生かした人財育成

①地域を支える人財

地域における課題解決に関わるなど、地域を支える人財の育成

②社会を牽引する人財

将来の青森県はもとより、国内外でリーダーとして活躍する人財の育成

③産業の発展に貢献する人財

技術革新の進展や産業構造の変化に対応し、より専門的な知識、技能を身に付け、産業の発展に貢献する人財の育成

## 3 今後の方向性

### (3) 今後の主な取組

#### ①教育内容

- 課題解決型の学習の充実を図り、教科横断的な学びや協働的な体験活動を通して、郷土への誇りと愛着、学ぶ意欲や発信する力を育成

#### ②教育環境

- 1人1台の情報端末の整備と教員のICT活用指導力の向上
- 産業教育に関する施設整備

#### ③産業教育フェアを通じた県民への周知と気運の醸成

令和4年の全国産業教育フェア開催準備等を通して

- 産業を学ぶ生徒の活躍を広く県民にアピール
- 生徒の技術力、教員の指導力の向上
- 地域の企業等と学校との連携の促進

#### ④進路指導

- 専門高校へ就職支援員を配置し、県内定着を促進

## 4 まとめ

本県の産業教育は、生徒の実践研究等において全国的、世界的に高く評価されるとともに、課題解決型の学習を通して、地域産業に活力を与えるなど地域に大きく貢献しています。

今後とも、このような教育活動の充実を図り、郷土への誇りと愛着を育むとともに、地域の産業や社会を担う豊かな人間性を備えた職業人の育成に取り組むこととしています。

そのためにも、技術の進展等に対応した教育内容の充実や教育環境の整備、地域の企業等との連携・協働による実践的教育の一層の充実が重要となります。

このことが、青森県基本計画に掲げる

- 地域の課題に主体的に取り組む意欲ある人財の育成
  - 地域における持続可能な人財育成の仕組みづくり
- につながるものと考えます。

